

関西大学文学部 100周年記念シンポジウム

関西大学文学部は、1924（大正13）年に専門部に文学部が設置されて以来、2024（令和6）年に100周年を迎えます。その間、複数学科を擁する時代を経て、2004（平成16）年に1学科多専修へと移行しました。現在は毎年800名近い新入生を迎え、社会へと送り出しています。

文学部ではこのたび100周年を迎えるに当たり、記念事業の一つとしてシンポジウムを企画しました。文学部に所縁ある方々をはじめとして多くの方にご来場いただき、特にこの30年を中心に来し方を振り返り、未来への展望を描く機会にできればと思います。

2024（令和6）年

5月25日（土）

13:30 - 16:30

関西大学千里山キャンパス

（大阪府吹田市山手町3-3-35）

第一学舎 1号館

千里ホール

参加無料 来場自由

（申込不要）

主催：関西大学文学部

【プログラム】

開会挨拶

来賓挨拶

芝井 敬司（関西大学理事長）

前田 裕（関西大学学長）

河田 悌一（関西大学東京センター長）

基調講演

竹内 洋（関西大学名誉教授）

パネルディスカッション

関西大学名誉教授

柏木 治 中谷 伸生

米田 文孝 山本 冬彦

閉会挨拶

文学部創設100周年・博物館開設30周年記念展示

「花開く大阪の文化」

会期：2024年4月7日（日）～5月31日（金）

10:00-16:00（入館15:30まで）日・祝 休館（4月7日を除く）

場所：関西大学博物館